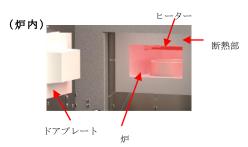
# 機械器具 70 歯科用鋳造器 一般医療機器 歯科技工用ポーセレン焼成炉 JMDN 35762000

# CX シンタリングファーネス

#### 【形状、構造及び原理等】

1. 形状、寸法及び電気的定格等





本体寸法: W345mm×D340mm×H370mm 炉内寸法: W110 mm×D110 mm×H50 mm

重量: 27kg 定格電圧: AC110V 周波数: 50/60Hz

# 2. 作動原理

炉内のヒーターにより温度制御を行い焼結することで、修 復物の密度及び強度を高める。

# 【使用目的又は効果】

ポーセレンを焼成するために歯科技工で使用する。

#### 【使用方法等】

#### 1. 使用方法(操作手順)

- ①修復物が湿っている場合は、焼結前に30分以上乾燥させる
- ②ドアを開け、炉内中央のくぼみに合わせてトレー用蓋を 設置する。
- ③本体背面の電源が OFF になっていることを確認してから、 電源コードをコンセントへ接続する。
- ④本体の電源を入れる。
- ⑤ジルコニアビーズを用いて、トレーに修復物を配置する。
- ⑥ドアを開け、修復物を配置したトレーを炉内中央に設置 する。
- ⑦修復物への異物付着を防ぐため、炉内のトレーにトレー 用蓋をする。
- ⑧焼結スケジュール及び温度を選択し、焼結を開始する。
- ⑨焼結完了後、修復物を配置したトレーを炉内から取り出す。

## 2. 使用方法に関連する使用上の注意

- ①焼結直後のトレーは、本器の正面ではなく側面に置いて冷ますこと。高温のトレーにより熱が放射され、本器正面の操作パネル等が破損するおそれがある。
- ②火傷や火災のおそれがあるため、炉内の温度が 100℃以下 まで下がったことを確認してからドアを開けること。

#### 【使用上の注意】

- ①平坦水平で強度のある作業台に設置すること。
- ②換気の良い場所に設置し、使用中は必ず換気を行 うこと。
- ③本器は作動中に熱を放射するため、壁及び天井、 他の機器に近接した場所に設置しないこと。
- ④引火性のものや可燃性のものの近くに設置しない こと。また、本器の周辺では引火性物質及び可燃 性物質を使用しないこと。
- ⑤水のかかる場所に設置しないこと。
- ⑥本器の使用中は、外部からの衝撃や振動を加えないこと。
- ⑦本器の使用中及び使用後は高温になるため、手で触れないこと。

#### 【保管方法及び有効期間等】

(耐用期間)

耐用期間は5年(自己認証[当社データ]による。)

#### 【保守・点検に係る事項】

- ①付属の取扱説明書に従って、日常の保守・点検を 行うこと。
- ②定期的に炉内の清掃を行うこと。
- ③本器を清掃する際は、電源コードを抜いた状態で 乾いた布を使用し、洗浄剤は使用しないこと。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元: **株式会社 35-9** 

住 所:〒110-8507

東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先

画像情報部

電話番号 : 03-3845-2925 FAX番号: 03-3845-2926

製造元:アドイン社

Add-in Co., LTD (大韓民国)